

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年5月15日
【会社名】	大王製紙株式会社
【英訳名】	Daio Paper Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 社長執行役員 若林 頼房
【本店の所在の場所】	愛媛県四国中央市三島紙屋町2番60号 (同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っています。)
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区富士見2丁目10番2号
【電話番号】	(03)6856-7513
【事務連絡者氏名】	経理部長 張能 太子
【縦覧に供する場所】	大王製紙株式会社東京本社 (東京都千代田区富士見2丁目10番2号) 大王製紙株式会社大阪支店 (大阪市中央区備後町4丁目1番3号) 大王製紙株式会社名古屋支店 (名古屋市中区丸の内1丁目16番4号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2025年5月15日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

関係会社出資金評価損の計上

当社が保有する関係会社出資金のうち、大王(南通)生活用品有限公司の実質価額が著しく低下したため減損処理を行い、関係会社出資金評価損を特別損失として計上しました。

関係会社株式評価損の計上

当社が保有する関係会社株式のうち、Elleair International Turkey Kisisel Bakım Ürünleri Üretim A.Ş.の株式を譲渡する契約を締結したため、2025年3月期末において当社が保有する株式簿価を譲渡価額まで減額を行い、関係会社株式評価損を特別損失として計上しました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

関係会社出資金評価損の計上

当該事象により、2025年3月期の個別決算において、関係会社出資金評価損17,763百万円を特別損失として計上しました。

関係会社株式評価損の計上

当該事象により、2025年3月期の個別決算において、関係会社株式評価損18,237百万円を特別損失として計上しました。

なお、いずれの損失も連結決算上消去されるため、連結損益への影響はありません。

以上